



東小学校便り

木 洩 れ 陽 PLUS +

令和5年5月12日 No.2

ゴールデンウィークも終わり、5月も半ばに近づきました。立夏を過ぎ、日射しはすっかり夏を思わせる輝きを帯び始めました。これからは本格的に熱中症予防に取り組みたいと思います。

さて、今回は、今週水曜日に開きました全校朝会の様子を紹介します。今年初めての全校朝会でしたが、私たちに身近な生き物の“ツバメ”をテーマに話をしました。まず冒頭で、ツバメに関するクイズを出し、“ラ・ゴロンドリーナ”というメキシコ民謡をリコーダーアンサンブルしました。そして最後に、ツバメと私たちの関係について話をしました。私たちの身のまわりには、優しい気持ちで接して欲しいと思います。

5月の詩

「山頂から」 小野十三郎（おの・とおさぶろう）

山にのぼると、海は天まであがってくる
なだれ落ちるような若葉みどりのなか
下の方で、しずかにかっこうがないている
風に吹かれて高いところに立つと
だれでもしぜんに世界のひろさをかんがえる
ぼくは手を口にあてて、なにか下の方に向かって叫びたくなる
5月の山は、ぎらぎらと明るくまぶしい
きみは山頂よりも上に
青い大きな弧をえがく、水平線を見たことがあるか

ゴミを拾う子ども達・・・

昨年の学校運営協議会で、ゴミを拾う子ども達の話が上りました。ゴミを捨てる行為は許されないものですが、そのゴミを拾う子ども達もまた東小学校に存在していることが分かりました。そしてこの春“公園のゴミを拾ってきました”と報告する2人の女子児童を見かけました。実際には、もっとたくさん子ども達がいることでしょう。素敵な行為に心から拍手を贈りたいと思います。

